

平成29年第3回定例教育委員会 会議録

1 日 時 平成29年4月14日（金） 16時00分開会
16時50分閉会

2. 場 所 長与町役場 4階第2委員会室

3. 出席者 教育長 勝本真二
委員 原田成信
委員 村上光子
委員 野口真知子
委員 古賀清彦

4. 会議に出席した職員

教育次長	帯田由寿
理事（兼学校教育課長）	金崎良一
教育総務課長	宮司裕子
生涯学習課長	山口利弘
教育総務課 課長補佐	峰修子

5. 会議録

○帯田教育次長

皆さんこんにちは。ただいまより、4月の定例教育委員会を開催いたします。はじめに勝本教育長に御挨拶をお願いいたします。

○勝本教育長

はい、改めまして、こんにちは。委員の皆様におかれましては、御多用の中、今回御出席いただきましてありがとうございます。

また、7日の小中学校の入学式へ出席していただき、子供たちへの入学を祝っていただき、ありがとうございました。

しかし、先日、町内中学校で、パソコンを使っただけの事件が発生し、皆さんには、御心配御迷惑をおかけして申し訳なく思っております。その件につきましては、後ほど説明を差し上げます。

また、今回の異動で金崎理事、峰課長補佐をお迎えしてこのメンバーで教育委員会をリードしていきますので、これまで同様よろしくお願ひしたいと思っております。今年度も皆様方の御支援御協力をいただきながら、「教育の町ながよ」の充実発展のため、職員一丸となってチーム、教育委員会で邁進していきたいと思っております。今年度もどうぞよろしくお願ひいたします。

甚だ簡単でございますが、開会の挨拶といたします。よろしくします。

○帯田教育次長

ここで、今回委員の皆様にご迷惑御心配をおかけいたしました、教室のパソコンから職員室のパソコンに接続が可能となった問題につきまして、お詫び申し上げますとともに、経緯を御説明申し上げます。詳細につきましては、金崎理事から説明をいたします。

○金崎理事

それでは失礼いたします。このたび、町内の中学校でパソコンから職員室のパソコンに接続をするという事案が発生いたしました。委員の皆様方には大変御心配をおかけしております。この件について、経過と経緯の御説明をさせていただきます。

まず、町内の中学校で3名の生徒が教室に設置されているパソコンから職員室にある校務用サーバーに保存された生徒の成績などを閲覧していたという事案が発生いたしました。

事案は、3月24日、修了式後の教室で、当時、中学1年生が教室用パソコンから校務用サーバーを閲覧していたこと、そこに居た生徒が職員に通報して発覚いたしました。

学校の調査により、これまで、このサーバーを閲覧していた生徒は2名であることがわかり、1名は現在高校1年生で、中学校2年の3月から、約1年間、係活動時に数度校務用ファイルの写真等を見るなど利用をしていました。

もう1名は発覚時にいた生徒で、この生徒は、2月に先ほどの生徒から、閲覧方法を教えてもらい、一部情報をUSBで持ち出しましたが、閲覧並びに、流出させることなく、数日後に持ち出したファイルを削除しています。このことについては確認ができており、2名の事実確認は、3月中に、学校で済み、本人への指導と家庭への連絡も3月中に終わらせています。2名とも心から反省しているとの報告を受けています。この要因は、本来つながる状況になっていない、教室と職員室用のサーバーが繋がったことです。

つながった原因は、平成27年8月に校務用サーバーを修理した業者が、外さなければならないパソコンの設定をつなげたままにしていた工事ミスによるものです。

この業者からは、4月13日付けで謝罪を含んだ作業ミスの報告書が届いています。

この事案はコンピュータを設置した教育委員会と補修をミスした業者に大きな責任があるというふうに現在捉えています。

発生後から再発防止に向けて取り組んだことは、校長会、教頭会、臨時ICT担当者研修会で、原因とその防止法について、説明と実地研修を行いました。

今後は、絶対の安全はないという考えのもと、次の点で再発防止を図っていきます。

1点目は、公務用サーバーを利用者と学校のICT担当者により定期的に点検をしてまいります。

2点目として、教室用パソコンを生徒が安全に使うことができるように設定をやり直します。

以上、経緯と今後の対応についての説明をさせていただきます。

○帯田教育次長

今、説明が終わりましたが、皆様から御意見等がございましたら、お聞かせいただきたいと思います。

○村上委員

詳しい状況報告ありがとうございます。二、三点質問ですけれども、こういう事故事件が起きた後の保護者だとか、または地域だとかそういう対外的な、環境影響、そういうものがどのようになったのかということと、今現在1年生、2年生になるわけですかね、在学1人しているわけですね、本人の周囲の状況等がわかれば教えていただきたいと思います。

○金崎理事

はい、まず1点目の対外的影響ですが、4月6日に生徒に対して、校長より状況の説明をしております。その際、何か不安な点があったら申し出るようにというふうなことで話をしましたが、現在まで、その申し出は1回もあっておりません。また、4月7日に全家庭に向けて、この事実をお知らせプリントによってお知らせをしておりますが、この件についての問い合わせ、苦情等もあっておりません。先ほど、PTAによる、保護者説明会がありましたが、そこに私も行きまして、説明を申し上げましたけども、それに関しての御質問や苦情等は一切ございませんでした。

2点目の今の状況ですが、本日の状況も確認をいたしました。本人は随分と反省をしていることは変わりはありません。他の生徒にこの件で、いわゆるいじめに相当するような行為があるかということ、それもあっておりません。

現在、生徒は通常の状態です。以上です。

○野口委員

詳しい御説明本当にありがとうございます。パソコンに関しては、全国的に情報漏えいっていうのが1番危惧される問題だと思います。

今回は町内中学校で、そういう状況を他の生徒から発見したということですけども、ひょっとしたら、他の2校では、そういうのが、あったかもしれないっていう危惧があるんですが、全くそういう状況はないのですか。

○金崎理事

今の点についてお答えさせていただきます。

他の学校、小学校も含めて7校ですが、同じような心配がありましたので、私の方でその状況について調査に行きましたが、情報が漏えいしている事実は一切ございませんでした。

また、本日、業者の方の点検の方も上がってまいりましたが、そこでも漏えいしている、あるいは情報が閲覧されているというふうな、状況はないということで報告が上がってきております。

○野口委員

どの職種に対しても、このことが1番問題になることだと思いますので、パソコンは本当に便利な反面、諸刃の刃ですね。こういうことが起こったらとんでもないこと

に発展していくと思いますので、皆さんで気をつけて、教師の方も、生徒も、こういうことを絶対起こさないっていう心構えでこのICT教育を進めていただけたらいいなと思います。

○勝本教育長

はい、先ほども理事がおっしゃったように今後二度と起こさないように、学校と、それと業者と連携しながら、やっていきたいと思っております。

○原田委員

先ほどの説明の中で、本人もかなり、反省をしているということと、それとあと、いじめ等もあってないという状況だというお話がありましたが、本人がやったことに対して落ち込むというか、学校に行きづらいというふうな、雰囲気はないでしょうか。

○金崎理事

今の点についてお答えをいたします。

これも、毎日の報告を聞いておりますが、学校に行きたくないというふうなことは一切言っていないということです。

○村上委員

要望ですけれども、事件として発生したのは3月24日ですね。NHKの7時のニュースで見たのが最初で、4月8日だったんですかね。それで、私の希望ですけれども、一応そこに1週間10日なり日数があつたわけですね、やはりこういう事件が起きてきてから、そのNHKのニュースで初めて、長与町のどこの中学校だろうってびっくり業転して、長与町で起きた事件って言われたときに、私たちとしてはもう全然わからなかったです。

だからそういう大事なことも、一切口外はしませんから、せめて事件が起きてすぐに職務代理者の原田さんにもですね、3月24日にこういう事件が起きたのと、そういうお知らせだけでもしていただいて、私たちもニュースが出たときには、マスコミを通して初めて知るのではなくて、ちょっとだけ事前に知れたらいいなという希望を持っていますけれども、いかがでしょうか。

○帯田教育次長

その点につきましては大変申しわけないというふうに反省をしています。

何でこういう形で御報告が遅れたかと申しますと、3月24日に第一報が来ているのですが、原因等がですね、全然、どういう形でそういう、原因となりましたアクセスができるような状態であったのかがですね全然つかめない状態だったものですから、御報告が遅れたようになってまいりますけれども、今後ですね、まずその第一報を報告しないといけないと思っております。大変申しわけございませんでした。

○帯田教育次長

他ございませんか。

それでは、次へと移らせていただきます。次に、3月28日に開催いたしました。教育委員会の会議録について、御承認をお願いしたいと思います。

御承認いただき、ありがとうございました。

続きまして、報告でございます。初めに、教育行政報告でございます。主なもののみ御説明申し上げます。

1 ページをお開きください。

教育総務課では、4月3日、教職員着任式が執り行われ、小・中学校合わせまして、41名の先生をお迎えいたしました。

なお、教育委員会関係の委嘱者、辞令交付につきましては、後段説明申し上げます。学校教育課では、4月7日に町内8つの小・中学校で入学式がとり行われ、小学校377名、中学校364名の計741名の児童生徒が元気に入学してまいりました。生涯学習課では、4月13日に子供会育成連絡協議会、総会が開催され、平成28年度事業及び決算、平成29年度の事業計画、予算について報告がっております。

以上で、教育行政報告を終わります。

次に、学校事故報告でございます。事故等はあっておりません。

続きまして、委任事項でございますが、委任事項もございません。

これをもちまして、報告終わります。

○帯田教育次長

以上までで御質問はございませんか。

○野口委員

はい。洗切小学校の新1年生が増えていったことに対してとても感激しました。洗切小学校にお世話になった者として、先々を心配していたんですが、これから、洗切小学校はますます栄えていけるだろうと思うのは嬉しく思いましたので、御報告させていただきます。どうもありがとうございます。

○帯田教育次長

今後ですとね、魅力ある、洗切小学校づくりに、励んでまいりたいと思います。それでは、次に移らせてきます。それでは初めに、平成29年度、教育委員会関係の事例及び委嘱状交付者につきまして、担当課長より御説明申し上げます。

○宮司教育総務課長

それでは資料の2ページをお開きください。ここに掲載されています。各指導員、相談員、支援員補助員35名の方々に辞令、委嘱状を交付しております。新たにられた方ですが、心の相談は心の教室相談員に斎藤先生、高田先生特別支援教育支援員については、小学校で2名の方が新任となっております。教員補助員につきましては、長与小学校の児童数の増加に対応しまして、1名増となっております。3ページですけれども、教育委員会の各施設長の辞令交付者となっております。生涯学習課関係で、長与町町民文化ホール陶芸の館に松本さん。長与町総合公園体育指導委員に3名の方々がなっております。

次に、管理公社からの辞令交付者ですが、長与南小学校給食共同調理場事務長に、昨年7月より、小佐々さんになっておられます。以上です。

○帯田教育次長

それでは、何か御質問等はありませんでしょうか。

ないようでございますので、学校医について、担当課長より御説明申し上げます。

○金崎理事

はい、それでは失礼します。

資料の4ページをお開きください。

平成29年度学校医等委嘱一覧表がございますが、本年度につきましては、学校医、眼科医としまして、高田小学校、長与南小学校そして長与第2中学校を担当されます横田先生を新たに学校医として、お願いをいたしております。

学校医、薬剤師につきましては、西彼杵の医師会、そして薬剤師会からの推薦をもとに決定をさせていただきました。以上です。

○帯田教育次長

御質問はございませんか。

それでは、平成29年度、児童生徒数及び学級数について担当課長より御説明申し上げます。

○金崎理事

続いて、失礼いたします。

資料は5ページですが、5ページと6ページを比較しながら見ていきたいというふうに思います。

まず、長与小学校です。

合計の数で見ていきたいと思いますが、長与小学校合計本年度919名の児童です。

裏面の6ページをごらんください。

昨年度は899名ということで、20名の増というふうになっております。

学級数は、学級数が全部で27学級特別支援学級ということで編成をしております。

続きまして高田小学校です。

高田小学校全校する児童が311名です。

前年度が298名、ということで、13名の増になっております。

学級数が12学期へ通常学級は12学級特別支援学級が2学級というふうになっております。

洗切小学校です。

先ほど、話になりましたが、1年生が53名ということになっておりますけども、総勢の239名の児童です。前年が234名ですので、5名の増というふうになっております。

学級数が9、学級特別支援学級が2、というふうになっております。

続きまして、北小学校です。

全校生徒が296名、全校児童296名です。前年度が313名ですので、今年度は、

17名の減というふうになっております。学級数は、全体で通常学級12に、そして特別支援学級1となっております。

続きまして、南小学校です。

本年度611名の全校児童数です。

前年度は649名の児童となっておりますので、38名の減というふうになってます。

学級数は通常学級20学級、そして特別支援学級が3学級です。

続きまして中学校に入ります、長与中学校です。

中学校全校生徒534名です。前年度が529名ですので、5名の増というふうになっております。

学級数は通常学級15学級、そして、特別支援学級が2学級となっております。

長与第2中学校です。

467名です。前年度が510名ですので、43名の減というふうになっております。

学級数が、通常学級13学級、特別支援学級が2学級です。

高田中学校です。

全校生徒247名です。前年度が269名ですので、22名の減というふうになっております。

配当学級が通常学級は8、そして特別支援学級が2というふうになっております。

以上、各学校の児童生徒数及び学級数について御説明を申し上げます。

ここで皆さんのから御質問等はございませんでしょうか。

○村上委員

先ほど、野口委員さんも言われましたように、どうして洗切小は前年が1年生が26だったのが、今年50に増えたのか、何かその理由あれば教えてください。

○帯田教育次長

1番大きな要因というのはやはり、緑ヶ丘団地から子供さんたちが少し、洗切小の方に来られた分と、やはり長与ニュータウンにも、子供さんが増えているというのが要因ではないかと考えております。

他にございませんか。

ないようでしたら、次に、平成29年度長与町一般会計予算に係る主要な施策に関する説明を私の方から御説明申し上げます。

資料の12ページ13ページをお開きください。

下段になりますが、教育総務課でございますが、洗切小学校体育館の屋根改修工事並びに長与北小学校屋上の防水工事を実施いたします。

洗切小学校体育館の改修工事では、防水対策のほかに照明をLED照明に取りかえ省エネ長寿命化を図るとともに、避難場所としての防災機能強化と、安全安心な各施設の環境整備に努めます。

次のページをお開きください。

次に生涯学習課でございますが、昨年に引き続き、各公民館において各種講座等を開催し情報発信の充実を図ります。

また、素直で元気な、長与っ子を育むための家庭教育10カ条の啓発、人のぬくもりと心の豊かさが実感できるまちづくりを目指す人権、教育啓発資料「ながよ人権12カ月」を活用し、人権、意識の啓発を図るとともに、人権教育を推進してまいります。また、上長与地区体育館の屋根改修工事を実施し、上長与地区の健康づくりや仲間づくりに寄与してまいります。

図書館関係では、親子の触れ合い、子育て支援として、ブックスタート事業を推進するとともに、図書館ネットワークの構築を図り、各公民館における図書館等の貸し出しサービスの向上に努めます。

また町民文化ホールでは、すぐれた文化芸術を鑑賞する環境整備に努めます。

スポーツ振興では、幅広い年齢層のさまざまな目的に合った生涯スポーツの普及振興に取り組み、町民が気軽に参加できる事業、講座を開催いたします。

次のページをお開きください。

子育て支援の充実を図るため、総合公園内に幼児から低学年を対象とした遊具の整備を図るとともに、町民の方のニーズが高い長与シーサイドパークフットサルコートにナイター施設の整備を行います。

続きまして、学校教育課でございますが、英語力の定着と向上を目的に、ALT外国語指導助手3名に増員し、小中学校の英語教育のさらなる充実を図るとともに、イングリッシュアドベンチャー事業を実施し、ネイティブスピーカーの生きた英会話に触れることで、暴力、英語による思考力判断力表現力の向上を図り、急速に進展しておりますグローバル化の世界に対応できる人材育成を進めてまいります。

以上で、教育委員会の主な施策の説明を終わります。

ここで皆さんの方から何か御質問等はございませんでしょうか。

○野口委員

イングリッシュアドベンチャー事業っていうのが、広報にも載っていましたが、あっちこっちに文言を見ることができるとは、私、常々、英語教育にとってとても興味がありまして、町長様の総合教育会議のときも、皆さんで英語学習に賛同したのですが、職員の皆さんも一緒にがんばってください。ありがとうございます。

○帯田教育次長

おっしゃるように職員も、スキルアップをしておりますので、子供たちのためにですね、この力をですね、十分に発揮できるように頑張りたいというふうに考えております。

以上でございます。

○村上委員

12ページの教育総務課の中で、北小学校の屋上の防水工事ということで、北小学校に年間8回ぐらい行かせてもらっているんですけど、廊下によくバケツを置いていたんですね。

で、かなり数がだんだんふえてきたので、屋上の防水工事することによって、それもなくなくなると ということですかね、これ単位が1,000円ということですけども、2,

260万円かかって、防水をするっていうことであり、全建物ではなくて、管理棟だけなんですかね。

○宮司教育総務課長

今回は全部ではなくて、管理棟と昇降口等ですね。管理棟も全てではなくて、一部ですね、予定しており、管理棟だけでも面積が1,200平米というかなり広い範囲ですね、防水シート等ですねシート防水という形でシートを敷いて、防水をするという工事をするようにしております。

○村上委員

ちょっと具体的に、例えばですね、子供の教室の前にバケツが置いてあったのね。だからそれが、シート防水をすると、バケツをおかなくてもいいようになるのかお聞きします。

○勝本教育長

はい。北小はですね、何期にも分けて上の防水シートをしているんですよ。その管理棟の特に傷みがひどい1,200平米を防水シートすることによって、委員さんがおっしゃられる、雨漏りの部分は、カバーできると思います。本当はですね、全体的にすべて引きたいんですけど、予算が予算だもんですから、一応そういうことで御理解ください。以上です。

○帯田教育次長

それでは、最後になりますが、平成29年度、教育委員会関係歳出予算について担当課長より御説明申し上げます。

○宮司教育総務課長

それでは、18ページをお開きください。

平成29年、長与町議会定例会において、平成29年度長与町一般会計当初予算を承認いただきましたので、教育委員会関係の歳出予算について御説明させていただきます。

2款総務費でございますが、これは昨年度は多目芝生広場の管理が管財課より生涯学習課へ移管されたため、860万9,000円の増額となっておりますが、今年度は10款7項2目の体育施設管理費へ移行したため減額となっております。

10款の教育費でございますが、これは教育委員会三課の歳出予算でございます、10億6,447万6,000円となっております。

前年度の当初予算と比較いたしますと、3,231万9,000円の減額となっております。

増減の主なものといたしましては、10款教育費の3項中学校費の管理費の、昨年実施を行った長与第2中学校の校舎外壁改修工事費分の減額や、また、6の社会教育費の1 社会教育総務費の人件費を7の保健体育費、1項保健体育費から3名分移行したことと、再任用の職員の1名が館長になったことに伴って、増加をしている分が主な要因となっております。

1項の教育総務課から5項の償還金まで7項の保健体育費、3目学校給食費、教育委

員会教育総務課及び学校教育課関係の予算でございます。

緑色で塗りつぶしている部分が学校教育課の予算となっております。

黄色で塗りつぶしている部分の7の保健体育費の、1目保健体育費体育施設管理費が生涯学習課スポーツ振興班の予算となっております。

それと、6の社会教育費と、6項の社会教育費と、5款の労働費、それと、6款の農業水産業費は、生涯学習課の社会教育、文化振興班の予算になります。

各課の合計予算につきましては、1番下の予算構成比率のとおり、教育総務課が、5億9,957万5000円で、平成28年度の当初予算と比較するとマイナス17.42%の減、学校教育費7,413万円で294.39%の増、生涯学習課が4億2,728万9,000円で、7.19%の増となっております。

学校教育課の予算が前年度よりも、約3倍になっている要因につきましては、平成28年11月の人事異動や、28年4月と平成28年11月の人事異動に伴い、事務の分担の見直しを行ったことにより今まで教育総務課に合った予算を学校教育課へ移行したことに伴うものと、ALTを2名増員したことに伴う部分が主な要因となっております。

以上が教育委員会の全体予算でございます。

○帯田教育次長

それでは皆さんの方から何かご質問はございませんでしょうか。

○村上委員

今年度から、公民館等施設の使用料を皆さんが負担することになりますが、この中に入っているのでしょうか。

○帯田教育次長

この分のはですね、歳出の部分で、予算で入るほうの予算の分はこの中には入っておりません。

この表の色ですが、この色だからどここの分だよっていうふうに見ていただければ結構だと思うんですけども、薄いピンクの方が、教育総務課と学校教育課の分を合わせた分、そのうち、学校教育課だけを除いた分の分だけというのが、グリーンのその1番下の黄色い部分が生涯学習課の予算ですよということになりますので、ここで増減というのは、先ほど説明させていただいたようにその2中の工事がなくなったりとかもそういうもので増減があったり、ただ、向こうでお金払ってた分をこっちが払うようになったよとか、ちょっと組みかえ形のもので増減があっているというのが、基本的な、増減の内容ですね。

以上です。

他にございませんでしょうか。

○村上委員

すいません、そして宮司課長さんが、もう今は大変予算が厳しいんですよって言っていらっしやいました。

今、予算も削減されているという事を聞きましたけど、総じてこの教育関係、教育

委員会関係においては、やっぱり減額っていうのは感じるわけでしょうか。

○帯田教育事業

やはりですね。かなり厳しく査定がされているのは、現状ですね、まず全体的に、5%のシーリングがかけられましたので、まず予算の5%はほとんどカットですね。その中から、どうしてもこれは必要な事業なんですよとして、目立って金額が上がったのは、ALTを1名から3名に増員したこと、その分はやはり、今からの教育としてはこの英語力にどうしても力をつけなくちゃいけないんだよという説明がやはり、教育長、総合教育会議等でも皆さんから町長に言っていただいた分がですね、やはり響いていると思います。そういうものによってですね、予算がある程度増えている部分があります。

だから、その全体的にはその部分で増えている部分がありますが、他の部分でかなり、その通常の行事をする部分が、最低は5%、これはもう、カットされているというのが現状です。以上です。

他にございませんか。

他にないようでしたら、これをもちまして、4月の教育委員会を閉会いたします。

どうもありがとうございました。